

第28回可見市花いっぱい運動花壇コンクール

今年は21団体が参加し、7月8日に行われた審査会の結果、受賞されました花壇を紹介します。きれいに花を咲かせた花壇の背景には、管理者の工夫や情熱がありました。その一部をご紹介します。

(以下説明:◎花壇のテーマ、○工夫されたことなど)



【会長賞】若葉台自治会

- ◎元気で明るく楽しい 若葉台
- 株間を30cmにして一株を豪華に
- 光寿会と西可見中のボランティアが主体となり 植え付け
- 当番制をつくり、水掛け、花柄摘み、除草をする



【市長賞】清水ヶ丘自治会

- ◎和(輪)に参加し、手をつなごう!
- 自治会、よつば会、子ども会で管理し、地域のつながりづくり
- パークを使用し土づくりを徹底した
- 花の色と“背丈”を考慮し配置
- 花の種類に合わせてそれぞれ違う管理を行う



【議長賞】古瀬自治会

- ◎集合!
- “20代の会”を結成。昭和20年代の仲間で分担する
- “古瀬はな通信”を発行。自治会みんなに花壇の様子をお知らせ
- 小学生と古瀬親子会で植え付け



【優秀賞】長坂自治会

- ◎憩いの広場
- 大木の切株を中心にして、マウンド状に土を盛り、花の鑑賞を楽しめる形状、配置にした



【優秀賞】明智自治会

- ◎毎日が楽しめる
- 花苗の特徴を調べ、レイアウトを決定
- 小中学生の親子で植え付け
- 年間の当番を決め、誰もが管理、草ぬきする



【優秀賞】今渡台自治会

- ◎令和・元年・熟年の情熱で記念の花を育てる
- 花壇内側に管理用の足場を作成
- 色の配置を工夫し柔軟さを表現
- 生育状況をみながら切り込みを実施
- 花壇の周りも整備し美観をもたせた



【特別賞】山寺自治会

- ◎「和」「輪」
- コンクールに向け花壇を増設
- 花の色に合わせた看板を制作
- 増設し立体感を出した
- 左右対称になる花の配置
- 輪で3つの曲線を描いた
- 役員が交代で管理